

小松 民子（こまつ たみこ）氏の略歴・プロフィール

●1950年9月29日、名古屋市生まれ。64歳

●家族 夫と息子2人

●学歴

名古屋市立千年小学校、
名古屋市立宮中学校
愛知県立惟信高等学校
愛知大学法経学部法学科

1973年卒業

●職業・役職歴

☆一宮市の佐野眼科医院（現、尾張健友会）勤務。医療労働組合に加入。愛知県医療労働組合（現、医療介護福祉労働組合）連合会副執行委員長、日本医療労働組合連合会書記次長を歴任。

☆1980年代後半の看護婦（現、看護師）不足問題の解決を求めて愛知・全国で先頭に立って活躍。この運動もあって1991年から「看護の日（5月12日）」が制定された。これは看護師の社会的評価を高め、看護師不足解決に向けて前進を切り拓くものとなった。

☆働くもののいのちと健康を守る全国センター常任理事、中央社会保障推進協議会代表委員なども務め、国民の暮らしと権利を守る活動に参加。

☆一貫して、医療分野で働く人たちの労働環境改善と国民医療改善のために活動、また、女性の働く権利を守って活躍。

☆2012年8月から愛知県社会保障推進協議会事務局長として、愛知県の社会保障、医療・福祉・介護の改善のために活動し、現在に至る。

●趣味

三味線、写真、温泉旅行

